

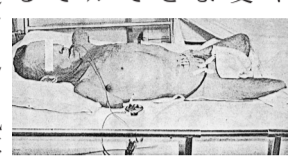
第7号 バージャー病 NEWS

2014年5月10日発行
発行：認定NPO法人バージャー病研究所
〒302-0118
茨城県守谷市立沢 980-1
TEL 0297-47-9955
FAX 0297-45-4541
http://www.keiyu.or.jp
E-mail:vascular@keiyu.or.jp
発行者：岩井武尚
編集：小笠原絃子・宮口順一

バージャー病 重症例との付き合い

手足がなくて、胴体だけという重症 バージャー病患者の写真を・・・

初めて見たときの驚きは大きいと思います。その医学雑誌に載ったAさんは、20回近い切断術や交感神経手術を受けてついにそこから来たのです。さらにその写真では、細いビニールチューブを通して煙草を吸っている生々しさです。これをトルコ風水煙草と別れられない人、煙草と心中するつもりの人、煙草を溺愛してやまない人が、重症バージャー病患者の実態であるといえます。煙草をきれずに手を切った、煙草がきれずに足切った。「煙草一本足一本」。そんな感じで歩き着いた最終地点が、胴体人間です。そんな患者さんを見守ってきたのも、なにもある血管に興味をもつ外科医・血管外科医であるのです。しかし胴体人間になると、もはや切るところはない。リハビリ関係者や介護関係者が面倒を見ることになる。



今回登場するのは、英文医学雑誌に出た胴体人間、白人のAさん、

胴体人間ではないが、小生の患者Bさん、日本で撮影され、日本人患者で映画に登場する胴体人間Cさんの3人です。Bさんには2か月に一回ほど患者さんとして会っているのですが、了解をいただいてその一部を紹介させていただきます。

Aさんは雑誌に発表当時33歳で、18歳で発病。その時は静脈炎を思わせる下肢内側の痛みと発赤であつた。ペニシリンを処方されて

いる。動脈症状は20歳軍隊で、訓練中に突然の左下腿・足の激しい痛みです。足は白く、冷たくなったといえます。22歳で左拇趾の壊死と静脈炎で入院、交感神経を遮断したが効果なく、膝下の切断となった。24歳で右拇趾の壊死、引き続いて右膝下切断。27歳で左手の拇指と2指が壊死。胸部交感神経切除を施行。その後両側膝上切断。上肢も両側肘上の切断となった。29歳時虫垂切除、その後の空腸壊死で小腸動脈閉塞を認めている。所見はバージャー病。32歳で再び小腸壊死と

Bさん（I. K.）は、現在64歳だが、症状が出始めたのが50代の初め、急に右手が痛くなって腐つたという。タバコは16歳から20本から多いときは40〜60本を吸った。手の指が次々に腐って12回の小切断を受けた。現在10本の指はないが手のひらは残っている。右足は57歳時に急に黒くなって膝下切断となった。左下肢静脈の閉塞もある。装具を付けて歩行しているが、介助が必要である。区からの介護職員に支えられている。残念ながら、まだ完全には禁煙できていない。

口腔内は、最近ケアーに努めている

るが残歯は数本である。Cさんが胴体人間になったのは50歳を過ぎてからのようで、この映画に登場したころは53歳という。映画の監督は相内ミカドさんで、東海地方の病院で撮影したようである。しかしながら、編集や撮影に医者が関係しておらず、病気の発症、切断の経過、合併症などが不明となっている。胴体だけの体になってしまったわけであるが、そのバイタリティーには驚くものがある。特に驚くのは、手も足もないのに煙草を器用に吸うシーンである。口を使ってライターに火をつけ、その火で煙草をつける。外出は身障者用の車いすで電動である。どこにでも出かける。食事・カラオケ・リハビリと、さらに水泳に挑戦するところは映画のクライマックスである。聞くところによると、撮影の3〜4年後、心筋梗塞で死亡したという。バージャー病は全身病であることを示した一例でもある。

イントロは「CIGARETTE BREAK (You Tubeで予告編公開中)を参照されたい。2014年3月 岩井武尚

私はいくらも金がある

今回の対談はNKさん55才です。52歳前はそこそこあったよう、2013年1月からじわじわと足指の痛みを自覚し右1、2、3足指は突然5月頃悪化したようです。足の大切断の危機を乗り越えて、かかとを残して歩けるまでになりました。腐った足先を毎日見ながらの生活を振り返ってみたいと思います。

★病気の異常に気付いたきっかけは何でしたか？

突然という感じで足の指が変色して、腐ってきたことです。すぐに煙草をやめました。また、周囲、とくに家族の励ましでやめることができました。小さな子が二人いるのです。

★煙草の吸い方を教えてください。

15歳から1日20本から40本を40年吸っていました。歯はほとんど抜けて、今は2〜3本しかありません。歯には、興味というか関心がありませんでした。今では入れ歯を入れますが、もつとあればと悔やんでいます。

★足が腐り始めて、痛みがひどくなって、何かどんだ底に落とされた感じになったと思います。支えなくなったものがありますか？

膝付近での切断になるのではとあきらめていました。周りの人たちも、そんな目でみているようになり、これからの人生設計を義足という面で考えていました。しかし、足の微小循環（経皮酸素分圧）を当院の器械で測ったら「時間はかかるが、このままで、治るかも知れない」といわれ希望が湧いてきました。入院中、渡辺淳一の「光と影」を読ませてもらい元気をもらいました。

付・NKさんは下腿・足の動脈の閉塞のほか、静脈炎の跡や、手の動脈の閉塞もありバージャー病の診断基準にほぼ一致しています。

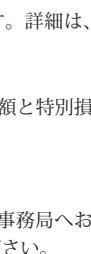
書籍紹介

西南戦争に従軍し、共に右腕を負傷した小武敬介と同期の寺内寿三郎は同じ日に手術を受ける。当時は切断が生き延びる唯一の方法であり小武はその手術を受けた。医が腕を切らない治療法の実験をふとする気になった。苦痛の大きさと治療期間の長さは圧倒的であつたし機能的には不全だが、ともかく寺内の腕は残った。医者のきまぐれともいえるこの分かれ道を機に、二人はその後対照的な人生を歩む。というストーリーです。片腕となった小武も軍人を相手にしたサロンの支配人までなり後妻も迎えています。寺内さんえ知らなければ幸いです。

「光と影」渡辺淳一（文春文庫）

渡辺淳一氏は4月30日逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

福な人生を送っていたら、一方を進む同期の出世を目の当たりにするうちに、どんどん狂っていく。影とは光がなければ発生しないもの。寺内の人生に光があたり、それが輝くほど、小武の人生に落ちる影は深く深くなっていったのでしよう。現代の医療でも否応なく決断を迫られることはあります。その決断を受け入れ、いかに生きるかが人生の明暗を決めるのではないのでしょうか。



告知板：第七話 タバコと 歯周病？

タバコの働きが悪くなると細菌を抑えられなくなると口の中の細菌がさらに増えやすくなります。口の中の細菌が増えようと、酸素を嫌う細菌、特に歯周病菌が棲みやすい環境になります。歯周病菌が増えようと歯周病が進みます。歯周病が進むと更に歯周病菌が増え、免疫反応で炎症が起こり全身に回ります。また、タバコを吸うと血管が縮



みます。タバコを吸うとコチニンが、歯周病菌の増殖を促進させます。また、タバコを吸うと、体の抵抗力が下がり、歯周病菌が進むことか

り、血管が炎症を起こし、その結果バージャー病が悪化することになるのです。バージャー病や歯周病が悪くなるためには、タバコを吸わないことが大切です。

（大阪歯科大学 梅田誠）

人の口の中には日頃から多くの細菌が棲みついています。タバコを吸うと、白血球の働きが悪くなり、細菌に対する体の抵抗力が下がります。タバコを吸うと、白血球の働きが悪くなり、細菌を抑えられなくなると口の中の細菌がさらに増えやすくなります。口の中の細菌が増えようと、酸素を嫌う細菌、特に歯周病菌が棲みやすい環境になります。歯周病菌が増えようと歯周病が進みます。歯周病が進むと更に歯周病菌が増え、免疫反応で炎症が起こり全身に回ります。また、タバコを吸うと血管が縮



みます。タバコを吸うとコチニンが、歯周病菌の増殖を促進させます。また、タバコを吸うと、体の抵抗力が下がり、歯周病菌が進むことか

り、血管が炎症を起こし、その結果バージャー病が悪化することになるのです。バージャー病や歯周病が悪くなるためには、タバコを吸わないことが大切です。

（大阪歯科大学 梅田誠）



第3回バージャー病フォーラム in チェンマイの様子。今年も11月開催予定。

認定 NPO 法人の寄付金控除について

バージャー病研究所は、国税庁より「認定NPO法人」としての認定を受けていますのでご寄付をいただいた場合、寄付金控除等の税の優遇措置を受けることができます。

- 個人所得税の寄付金控除について
寄付額が2,000円を越える場合、確定申告をすることで、寄付金控除（所得控除）または寄付金特別控除（税額控除）のいずれかが選択出来ます。
- 個人住民税（地方税）の寄付金控除について
個人住民税（地方税）の計算において寄付金控除が適用される場合があります。詳細は、お住まいの市区町村または都道府県までお問い合わせください。
- 法人からのご寄附について
認定NPO法人等に対する寄付金は、一般の寄付金とは別枠で寄付金の額の合計額と特別損金算入限度額とのいずれか少ない金額の範囲内で損金に算入されます。
- 相続財産の寄附について
一定の場合を除いて、相続税の課税対象から除かれます。各種手続きには当研究所が発行した領収書が必要です。お手元がない場合は、事務局へお申し付けください。また、控除等に関する詳細は所轄税務署にお問い合わせください。

当法人は皆さまからの寄付金により運営されています。たくさんのご支援、誠にありがとうございます。

- 寄附受付口座：
筑波銀行 南守谷支店 普通・1057042
- 口座名：
特定非営利活動法人バージャー病研究所 代表 岩井武尚
- 事務局連絡先：0297-47-9955
担当/小笠原

